

お客様各位

2025 年 1 月 15 日  
パスロジ株式会社  
PassLogic サポートグループ

## PassLogic エンタープライズ版 Ver.6.0 系の RHEL 9.5 の対応状況について

平素より PassLogic をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、Red Hat Enterprise Linux 9.5（以下、RHEL 9.5 と記載）アップデートに伴う OpenSSL のアップグレードにおいて、PassLogic エンタープライズ版 Ver.6.0 系の動作に影響する仕様変更があり、RHEL9.5 環境で動作させた場合に、一部の機能が正常に動作しないことが確認されました。

現在、OpenSSL アップグレードによる PassLogic への影響範囲の調査および対応方法の策定を進めております。

つきましては、RHEL 9.5 環境でのご利用はお控えくださいますようお願い申し上げます。RHEL 9.5 環境でのご利用が可能になりましたら、改めてご案内申し上げます。

### 【発生条件】

RHEL 9.5 環境で動作させた PassLogic エンタープライズ版 Ver.6.0 系

### 【対処】

PassLogic エンタープライズ版 Ver.6.0 系を使用する際は、RHEL 9.2、9.3、または 9.4 をご利用ください。

### 【発生現象】

現在判明している不具合は、以下の通りです。

- ・ PassLogic 管理ツールにおいて、正しいルート証明書が発行されないため、クライアント認証に失敗する。

### 【原因】

RHEL9.5 のアップデートに伴う OpenSSL のアップグレードにおいて、仕様変更が発生したため。

### 【影響範囲】

PassLogic において OpenSSL を利用する上記以外の機能への影響についても、現在も調査を進めております。